

事業所名 **どれみ・学び研究所** 支援プログラム (参考様式) 作成日 **2025 年 3 月 27 日**

法人(事業所)理念		こども達の未来のために											
支援方針		事業所は、音楽を通し日常生活及び知識技能を習得し、集団生活に適應することができるよう、また生活能力の向上のために必要な訓練を行い社会との交流を図ることができるよう、利用児童の心身の状況、及びその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行うものとする。											
営業時間		平日 土・祝	9 9	時 時	30 30	分から 分まで	18 17	時 時	30 30	分まで	送迎実施の有無	なし	※肢体不自由等相談可
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・手洗い・うがい・自身の荷物の整理・靴の整理整頓等身に付けていきます。 ・アセスメントに基づき来所時や欠席時、心や身体健康にも配慮し支援します。 ・希望に応じて生活に根付いたプログラムを提供し、困りごとにも寄り添っていきます。											
	運動・感覚	・様々なプログラム(ピアノ・ドラム・音楽を媒体とした活動や創作活動等)を通して、姿勢を保つことや身体から指先までの動作の向上を促していきます。 ・楽器演奏による支援では身体、指先、スティックの使い方(強弱)またフットペダルの踏み方(強弱)による四肢のコントロール、感覚統合を目指しながらも本人が楽しめる支援を行っています。											
	認知・行動	・必要に応じて見通しボードを取り入れ、利用児本人が安心して行動できるよう取り組んでいます。 ・視覚的ツールを用いて、時間や行動表現の強弱を考え意識できる様支援します。 ・団支援ではひとりひとりの心に寄り添い、自分や他者の気持ちを考えたり、その場面に於いて適切な行動ができるよう支援します。											
	言語コミュニケーション	・フラッシュカード、プリントワーク等を行い、物、文字、図形への理解を深めていきます。他者との協力作業を経験する事でコミュニケーション能力が向上します。 ・ミュージカルでは実際に言葉を使って歌う事で、発声、発語力を促進します。また、自己表現を促進し、言語化する事で自分の思いや考えを伝えられるコミュニケーション能力を養います。											
	人間関係社会性	・支援を通じて信頼関係を築くことで、外部で人間関係を構築する為の練習を安心して行える環境を提供する。 ・SSTリトミックではソーシャルスキルトレーニングを実施し、集団生活や社会性に繋がる支援を実施しています。											
家族支援		・利用児童、その兄弟・外部専門職員による保護者への発達支援事業所内研修				移行支援		・関連機関と連携を図り、支援体制を構築します。 ・移行を想定した子供の発達評価を行い、保護者と利用児童の意思を尊重しながら、確移行に向けた取り組みを行います。					
地域支援・地域連携		・外部イベントの参加 ・幼稚園・学校・福祉事業所等との連携				職員の質の向上		・内部研修や外部研修を通して、職員の質の向上に努めていきます。 ・職場環境を整え、職員の質を向上させる努力を行います。					
主な行事等		各種季節のイベント(1回/月)どれみコンサート(1回/年)外部事業所札幌サクラボミュージック発表会への参加(1回/年)他											